

インボイス制度に関するアンケート用紙

(注) 日本商工会議所が、本年実施したアンケート調査の項目を参考にして作成しています。

(注) 該当する項目に○印を、空欄には語句を記入して下さい。

Q1.事業主の区分は？ 回答 (ア、法人 イ、個人事業主)

Q2.業種は？

回答 (ア、製造業 イ、建設業 ウ、卸売業 エ、小売業 オ、サービス業
カ、飲食業 キ、印刷・出版業 ク、その他())

Q3.年間売上高は？

回答 (ア、1千万円以下 イ、1千万円超～5千万円以下
ウ、5千万円超～1億円以下 エ、1億円超)

Q4.通常取引形態は？

回答 (ア、主として対事業者取引 イ、主として対消費者取引)

Q5.消費税の課税の選択は？

回答 (ア、本則課税事業者 イ、簡易課税事業者 ウ、免税事業者)

Q6.青色申告の承認状況は？

回答 (ア、受けている(複式簿記) イ、受けている(簡易簿記)
ウ、受けていない(白色申告))

Q7.インボイス制度導入に向けた準備状況について、下記の中から1つ選択を。

回答 (ア、請求書等発行システムや経理・受発注システムの入替・改修等を行な
っている イ、情報収集は行なっているが、具体的には取りかかっていない
ウ、情報提供を受けたことはあるが、どのような準備が必要か分からない
エ、特に何もしていない オ、その他())

Q8.税務署へのインボイス発行事業者の登録申請状況について、下記の中から1つ選択を。

回答 (ア、登録申請した イ、登録申請の予定 ウ、登録申請の有無を検討中
エ、取引先から要請があれば検討する オ、登録申請は行なわない
カ、制度内容を理解しておらず、検討していない)

Q9.インボイス制度導入に向けた課題について、下記の中から複数選択を！

回答 (ア、そもそも制度が複雑でよく分からない イ、発行する請求書等の様式
変更 ウ、仕入れ先がインボイス発行事業者か確認が必要 エ、受取った
請求書のインボイス要件確認 オ、システムの入替・改修コスト
カ、仕入れ先からインボイスが貰えない場合、消費税の納税額が増加する
キ、消費税を納付しなければならなくなる ク、顧問税理士から指導がな
くて、何をすべきか分からない ケ、受取った納品書と請求書の突合
コ、自社が発行する請求書等の写しの保存 サ、免税事業者である取引先
の廃業により仕入れに影響がでる懸念
シ、その他())

→ ウラ面に続きます

Q10.消費税の課税事業者の方にお聞きします。

①免税事業者からの仕入れ等の取引について、1つ選択を！

回答（ ア、免税事業者との取引は一切行わない、イ、一部を除いて取引はしない
ウ、経過措置の間は取引を行う エ、取引を行なうかどうかの判断はしない
オ、まだ分からない カ、その他（ ） ）

②ア・イ・ウと回答した方々にお聞きしますが、取引先の免税事業者への対応の予定について、下記の中から1つ選択を。

回答（ ア、インボイス発行事業者になるように要請する イ、知識習得等のサポートをする
ウ、自社の社員とする エ、その他（ ） ）

Q11.消費税の免税事業者の方にお聞きします。

①免税事業者が課税事業者に転換する際の課題として、1つ選択を。

回答（ ア、消費税負担により資金繰りが厳しくなる イ、消費税分の価格転嫁が
難しく、利益が減少する ウ、請求書等の事務負担に対応できない
エ、そもそも消費税制度を理解できていない オ、消費税申告等の手続きに
対応できない カ、その他（ ） ）

②インボイス制度導入後、免税事業者の課税への転換の有無は、1つ選択を。

回答（ ア、課税事業者になる予定 イ、経過措置後に課税事業者になる予定
ウ、取引先から要請があれば課税事業者になる予定 エ、課税事業者になる
予定はない オ、廃業を検討する カ、まだ分からない
キ、その他（ ） ）

③既に、取引先から課税事業者になるように要請を受けたことがあるか、1つ選択を

回答（ ア、受けたことがある イ、受けたことはないが、課税事業者か、確認
されたことがある ウ、受けたことはない ）

Q12.インボイス制度に関して、鹿児島市への要望等を、下記の項目の中から複数選択してください。

①要望・・回答（ ア、インボイス制度に関する相談や周知を市として強化すること。
イ、免税事業者が商取引から排除されないように対策を講じること。
ウ、市の公共入札の際、免税事業者が排除されないようにすること。
エ、コロナ禍の下で価格高騰や債務返済に苦しむ業者への支援強化を
オ、その他（ ） ）

②意見・質問など（自由記述欄）

アンケートへのご協力ありがとうございました。アンケート結果については、日本共産党鹿児島市議団のホームページに掲載します。（12月上旬予定）